

1 令和5年度野生傷病鳥獣保護收容事業実施報告書取りまとめ結果について

野生傷病鳥獣保護收容事業(令和5年度第1期～第4期) 集計 永松

保護頭羽数	鳥類	獣類
61羽 (88頭羽)	61羽 (84羽)	0頭 (4頭)

括弧内は令4年度第1期～第4期

期間別收容状況

件数	第1期(4～6月)	第2期(7～9月)	第3期(10～12月)	第4期(1～3月)	合計
鳥類	14	13	12	22	61
獣類	0	0	0	0	0
計	14	13	12	22	61
R4	42	32	8	6	88

対象外動物の收容状況

対象外鳥獣類	第1期	第2期	第3期	第4期	合計
アオサギ	0	1	0	0	1
マガモ	1	0	1	0	2
カラス	2	2	0	0	4
ドバト(カワラバト)	1	0	0	1	2
キジバト	0	0	1	0	1
スズメ	4	3	3	0	10
ムクドリ	0	2	0	0	2
タヌキ	0	0	0	0	0
ハクビシン	0	0	0	0	0
合計	8	8	5	1	22
全体に対する割合	57.1%	61.5%	41.6%	4.5%	36.0%
R4割合	47.6%	46.8%	2.5%	0%	40.9%

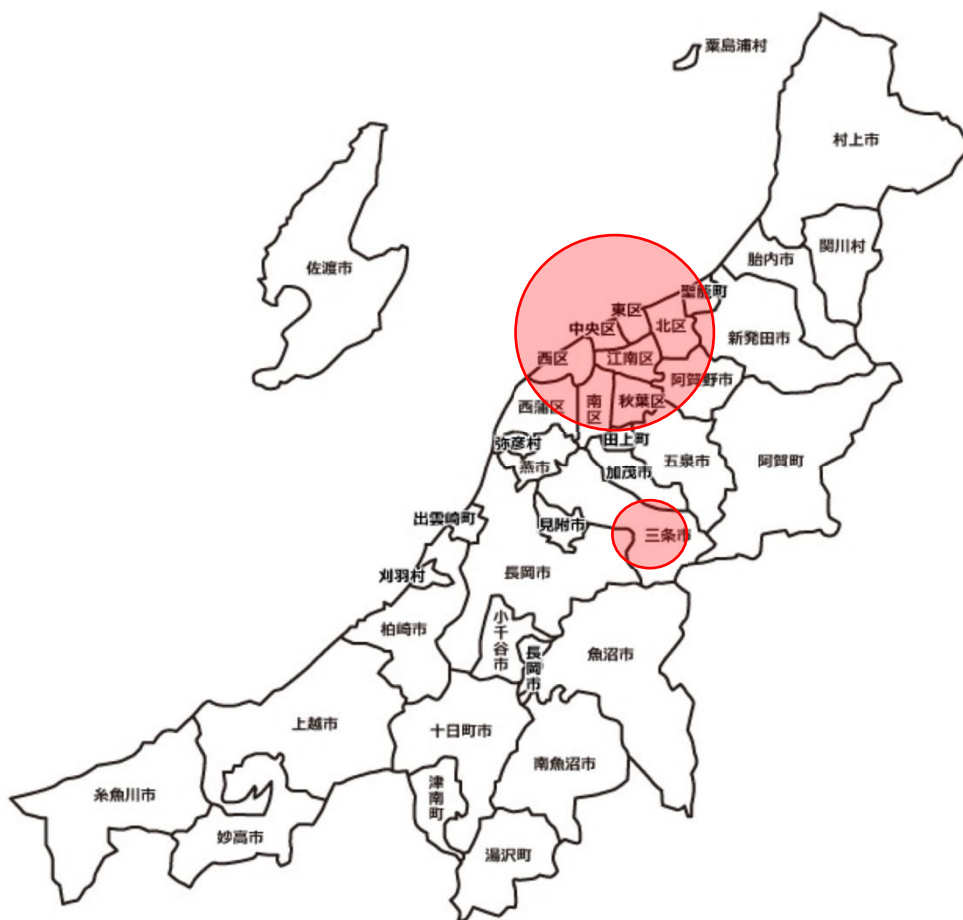
転帰別收容状況(県へ引渡(生体)、県へ引渡(死亡)、放鳥獣、死亡)

転帰	第1期	第2期	第3期	第4期	合計	割合	R4割合
県へ引渡(生体)	8	6	7	13	34	55.7%	42.0%
県へ引渡(死亡)	1	0	3	0	4	6.5%	1.3%
放鳥獣	0	2	1	3	6	9.8%	9.0%
死亡	5	5	1	6	17	27.8%	47.7%

令和5年度 野生傷病鳥獣保護收容状況 第1期(4～6月)

保護地域	件数(うち獣類)	
新潟	11 (0)	カラス 2、ドバト(カワラバト)1、スズメ 4、ツバメ 1、ヒヨドリ 1、ヒタキ 1、アト科 1
三条	3 (0)	マガモ 1、ハト科(ドバト、キジバト以外)1、フクロウ 1
総数	14 (0)	

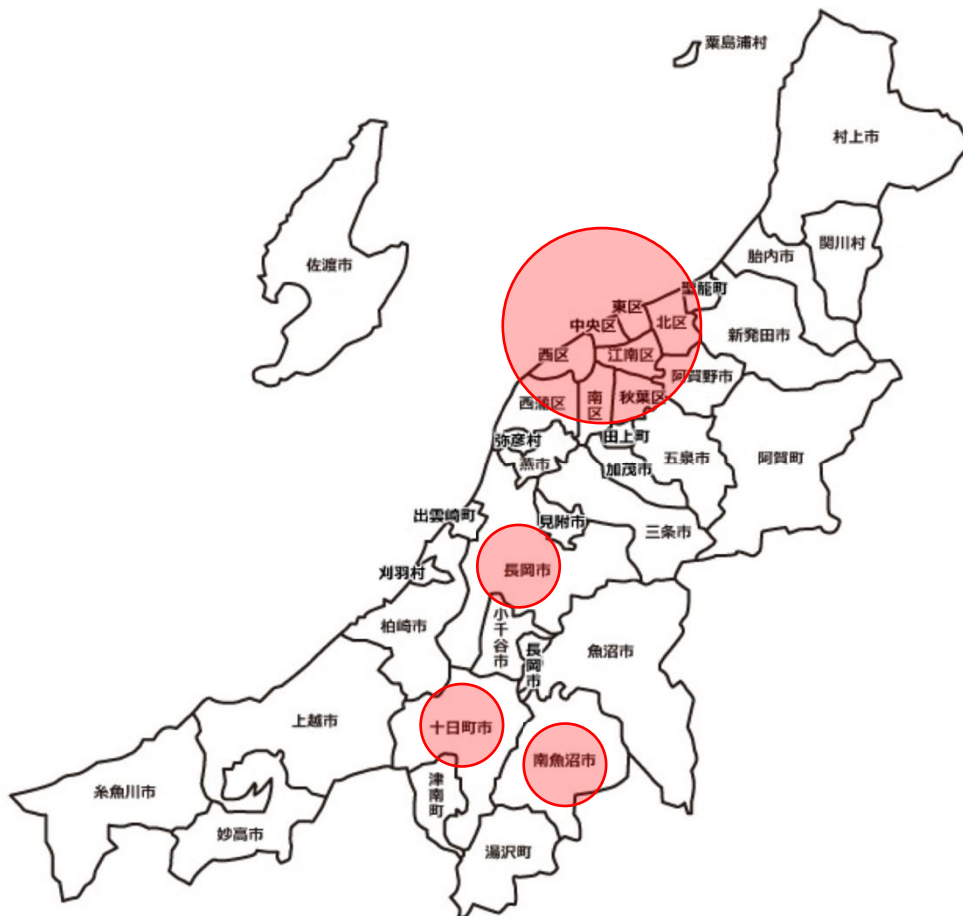
転帰: 県引き渡し(生体)8件、県引き渡し(死体)1件、放鳥0件、死亡5件



第2期(7~9月)

保護地域	件数(うち獣類)	
新潟	9(0)	カラス2、スズメ2、ムクドリ2、フクロウ1、ツバメ2
長岡	1(0)	スズメ1
十日町	1(0)	ハヤブサ1
南魚沼	2(0)	アオサギ1、アトリ1
総数	13(0)	

転帰:県引き渡し(生体)6件、県引き渡し(死体)0件、放鳥2件、死亡5件



第3期(10~12月)

保護地域	件数(うち獣類)	
新潟	10(0)	マガモ1、キジバト1、スズメ2、ミズナギドリ1、チドリ1、ウグイス
小千谷	1(0)	スズメ1
長岡	1(0)	タカ1
総数	12(0)	

転帰: 県引き渡し(生体)7件、県引き渡し(死体)3件、放鳥1件、死亡1件

